

令和8年度 北九州市職員採用試験案内 上級等採用試験【通常枠】

上級(一般事務員・一般技術員・消防士)/獣医師/保健師

北九州市が求める人材像

①熱く燃える「志」 ②勇気と挑戦精神 ③豊かなコミュニケーション ④未来を描き、実現する力
これら4つの力を持ち、自己の能力を伸ばし、成長を重ねていく人

◆職務経験を要する試験区分(名称に「Ⅱ」の表記がある試験区分及び「デジタル」)については、①～④に加え、

⑤「職業人に必要な能力や経験を備え、即戦力として活躍できる人」、

⑥「新たな組織風土の中で、これまで培った専門的能力や知見を発揮、実践し、市政に貢献できる人」を求めます。

◆また「行政Ⅱ(行政経験)」「土木Ⅱ(行政経験)」については、①～⑥に加え、

⑦「過去の行政実務経験を踏まえ、即戦力として活躍できる人」を求めます。

本試験の特徴/令和8年度の主な変更点

◆「土木Ⅰ」「建築Ⅰ」「電気Ⅰ」「機械Ⅰ」について

① 受験可能年齢を20歳(令和9年4月1日時点)に引き下げます。大学2年生や高専5年生、短大2年生も上級採用試験が受験できるようになります。⇒最終合格時点で在学中の学校を卒業後に採用予定です。

② 大学への編入や大学院への進学等を予定している人は、申出により、令和11年4月1日まで採用を猶予する場合があります。

◆「行政Ⅱ(民間等経験)」「行政Ⅱ(行政経験)」の募集数を拡大します。

合計採用予定数を20名へ増やします。

◆「消防士(教養択一)」「消防士(SPI3)」において、第2次筆記試験を廃止します。

受付期間	令和8年 4月17日(金)10時00分 ~ 5月20日(水)13時00分 (受信有効)		
受験申込手続	電子申請		
第1次試験日	行政Ⅱ(民間等経験) 行政Ⅱ(行政経験) 土木Ⅱ(行政経験)	<SPI3>	令和8年6月3日(水)~16日(火) のうち選択する日
	上記の試験区分以外	<筆記試験>	令和8年6月21日(日)
第1次試験地	行政Ⅱ(民間等経験) 行政Ⅱ(行政経験) → SPI3テストセンター 土木Ⅱ(行政経験) 又は 自宅等	左記の試験区分以外	北九州、東京 (消防士は北九州のみ)
最終合格発表	令和8年8月下旬	採用予定日	令和9年4月1日

北九州市職員募集ホームページをご覧ください

採用試験に関する各種案内、合格発表、説明会情報等は、全てこちらに掲載します。
(<https://city-kitakyushu-saiyo.jp/>)



1 試験区分、採用予定数及び職務概要等

試験区分		採用 予定数	職務概要	分類 記号			
上 級	一般事務員	行政Ⅰ(専門択一)	市全般に係る事業の企画、予算、広報、国際交流等に関する業務 区役所等での税、保険、年金、福祉、地域づくり等に関する業務	A			
		行政Ⅰ(小論文)		21	B		
		行政Ⅱ(民間等経験)		14			
		行政Ⅱ(行政経験)		6			
		デジタル		4	B		
		社会福祉Ⅰ		3	C		
		社会福祉Ⅱ		5			
	心理	2					
	一般技術員	土木Ⅰ	8	公共建築物に関する企画立案、調査研究、設計積算、工事監督、維持修繕等に関する業務	A		
		土木Ⅱ(民間等経験)			B		
		土木Ⅱ(行政経験)	3				
		建築Ⅰ	3		A		
		建築Ⅱ			B		
		電気Ⅰ	3		A		
		電気Ⅱ			B		
		機械Ⅰ	1		A		
		機械Ⅱ			B		
		農学Ⅰ	(造園)		3	農業・林業の振興、公園、緑地等に関する企画立案、調査研究、設計積算、工事監督、維持修繕等に関する業務	A
			(農業)				
			(林業)				
		農学Ⅱ	(造園)		B		
環境Ⅰ		(化学)	1		環境問題や公害防止に関する企画指導、調査研究、大気・水質等の管理分析等に関する業務	A	
	(生物)						
環境Ⅱ	(化学)	B					
	(生物)						
衛生	(農芸化学)	4	環境衛生・食品衛生、薬務に関する監視指導、畜産・水産振興等に関する業務	C			
	(薬学)						
	(水産)						
消防士(教養択一)	15	火災時の消火活動、負傷者や病人の救急・救助、建築物・危険物施設に対する指導規制、火災予防等に関する業務	D				
消防士(SPI3)							
獣医師Ⅰ	2	環境や食品等の生活衛生、と畜・食鳥検査、狂犬病の予防、動物愛護、畜産等に関する業務	C				
獣医師Ⅱ							
保健師	5	市民の健康な暮らしを推進するために必要な保健指導や相談、健康づくり等に関する業務					

- 採用予定数は変更になることがあります。
- 職務概要は代表的な例であり、異なる職務に従事する場合があります。
- 「Ⅱ」の表記がある試験区分及び「デジタル」は職務経歴を要する試験区分です。

2 注意事項

- 原則、本試験の他試験区分、上級等採用試験【春季枠】及び上級採用試験【秋季枠】の試験との同一年度内併願はできません。

例外として、以下のいずれかの場合、他の上級区分との併願が可能です。

【通常枠】の試験区分※いずれか一つ	併願可能な試験区分※いずれか一つ
「土木Ⅰ」「土木Ⅱ(民間等経験)」「土木Ⅱ(行政経験)」	【春季枠】「土木(専門面接)」「土木(経験面接)」「 【秋季枠】「土木(専門面接)」「土木(経験面接)」
「建築Ⅰ」「建築Ⅱ」	【春季枠】「建築(専門面接)」「建築(経験面接)」
「電気Ⅰ」「電気Ⅱ」	【春季枠】「電気(専門面接)」「電気(経験面接)」
「機械Ⅰ」「機械Ⅱ」	【春季枠】「機械(専門面接)」「機械(経験面接)」

- 受験資格がないことが判明した場合は合格を取り消します。
○ 申込フォーム等の入力事項が正しくないことが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。

3 試験の流れ

	手続／試験内容	期間／試験日	合格発表
申込み	申込み(電子申請)	4月17日(金)～5月20日(水)	
	エントリーシート提出(申込時) 【対象】 行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)	4月17日(金)～5月20日(水)	
第1次試験	受験番号発表	6月3日(水)	
	履歴書提出(電子申請)	6月3日(水)～16日(火)	
	第1次筆記試験(SPI3(テストセンター方式)) 【対象】 行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)	6月3日(水)～16日(火) のうち選択する日時	
	第1次筆記試験 【対象】 全試験区分 (行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)を除く)	6月21日(日)	7月3日(金) 第1次口述試験対象者発表
	第1次口述試験(WEB面接) 【対象】 行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)	7月15日(水)～16日(木) のうち指定する日時	
	第1次口述試験 【対象】 全試験区分 (行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)を除く)	7月18日(土)～19日(日) のうち指定する日時	7月24日(金) 第1次試験合格発表
第2次試験	性格検査(WEB受検) 【対象】 全試験区分 (行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、 土木Ⅱ(行政経験)を除く)	7月24日(金)～29日(水) のうち選択する日時	
	身体検査 【対象】 消防士(教養択一)、消防士(SPI3)	7月27日(月)～8月10日(月) のうち選択する日<土・日除く>	
	第2次口述試験	8月5日(水)～12日(水) のうち指定する日時	8月下旬 最終合格発表

4 受験資格、配点、試験内容、試験日程

2 ページの表中に記載している「分類記号」ごとにページを分けて記載しています。

- 分類記号「A」…………… 4～ 6 ページ
- 分類記号「B」…………… 7～ 9 ページ
- 分類記号「C」…………… 10～12 ページ
- 分類記号「D」…………… 13～14 ページ

15 ページ「5 最終合格者の決定等」以降は A～D 共通の内容です。

~~~~~ 分類記号「A」 ~~~~~

### 受験資格

次の(1)から(3)までの要件を全て満たす人

(1) 次のいずれかに該当する人

- ア 日本国籍を有する人
- イ 出入国管理及び難民認定法による永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)

(2) 次のいずれにも該当しない人

- ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- イ 北九州市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

(3) 各試験区分の受験資格に該当する人

| 試験区分        | 受験資格 (両方の要件を満たす必要があります。)                                    |                                                           |   |
|-------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|---|
|             | 年齢要件                                                        | その他の資格要件                                                  |   |
| 行政 I (専門択一) | 平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※1<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～30歳)   | -                                                         |   |
| 行政 I (小論文)  |                                                             |                                                           |   |
| 土木 I        | 平成8年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人 ※2<br>(令和9年4月1日採用時年齢 20歳～30歳)※3 | -                                                         |   |
| 建築 I        |                                                             |                                                           |   |
| 電気 I        |                                                             |                                                           |   |
| 機械 I        |                                                             |                                                           |   |
| 農学 I        | (造園)                                                        | 平成8年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※1<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～30歳) | - |
|             | (農業)                                                        |                                                           |   |
|             | (林業)                                                        |                                                           |   |
| 環境 I        | (化学)                                                        |                                                           |   |
|             | (生物)                                                        |                                                           |   |

※1 いわゆる「飛び級」の取扱いについて

平成17年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げる人は受験できます。

- ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人及び令和9年3月31日までに卒業見込みの人
- イ 人事委員会がアに掲げる人と同等の資格があると認める人

※2 いわゆる「飛び級」の取扱いについて

平成19年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げる人は受験できます。

- ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人及び令和9年3月31日までに卒業見込みの人
- イ 人事委員会がアに掲げる人と同等の資格があると認める人

※3 採用予定日について

原則、令和9年4月1日です。ただし、在学中の学校(大学、大学院等)を正規の修学年数で令和9年4月1日以降に卒業見込み・修了見込みの人が最終合格した場合、正規の修学年数で卒業・修了後の4月1日に採用予定とします。この場合、最終合格者は合格発表から約1か月以内に在学(籍)証明書の提出が必要です。(在学している学校が発行するもので、年次もしくは入学年の分かるもの。)必要に応じて追加で証明書類の提出をお願いする場合があります。

配点

| 第1次試験 |      |     |            | 第2次試験<br>※3 |      |
|-------|------|-----|------------|-------------|------|
| 筆記試験  |      |     | 口述試験<br>※1 | 合計<br>※2    | 口述試験 |
| 教養試験  | 専門試験 | 合計  |            |             |      |
| 80    | 120  | 200 | 200        | 400         | 100  |

※1 第1次口述試験は、第1次筆記試験の総合成績により決定する対象者のみ受験することができます。

※2 第1次試験の合否は、第1次筆記試験と第1次口述試験の総合成績により決定します。

※3 第2次試験の合否は、第2次口述試験の成績順に決定します。ただし、同点者内での順位は、第1次試験の成績順に決定します。

○ 各試験の成績が一定基準を満たしていない場合は、不合格となります。

○ 行政 I (小論文)について、教養試験の成績が一定基準に満たない場合は、専門試験の採点を行いません。

試験内容

◇第1次試験

| 試験区分        | 筆記試験                                                                                                                            |                                                                 | 口述試験         |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|--------------|
|             | 教養試験                                                                                                                            | 専門試験                                                            |              |
| 行政 I (専門択一) | <b>■教養試験(大卒程度) &lt;2時間30分&gt;</b><br>・50問<br>・択一式<br>・問題は以下の分野から出題<br>(一般的知識(社会、人文、自然の知識)、一般的知能(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等の能力)及び時事問題) | <b>■専門試験(大卒程度) &lt;2時間&gt;</b><br>・40問<br>・択一式<br>・問題は別表の分野から出題 | <b>■個別面接</b> |
| 行政 I (小論文)  |                                                                                                                                 | <b>■小論文 &lt;1時間&gt;</b><br>・800字以内<br>・課題に対して自分の考えを論述           |              |
| 土木 I        | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</b><br>・ペーパーテスト方式<br>・GAT-U<br>基礎能力検査<br>(言語能力及び非言語能力の測定)                                         | <b>■専門試験(大卒程度) &lt;2時間&gt;</b><br>・40問<br>・択一式<br>・問題は別表の分野から出題 |              |
| 建築 I        |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 電気 I        |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 機械 I        |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 農学 I (造園)   |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 農学 I (農業)   |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 農学 I (林業)   |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 環境 I (化学)   |                                                                                                                                 |                                                                 |              |
| 環境 I (生物)   |                                                                                                                                 |                                                                 |              |

## &lt;別 表&gt;

| 試験区分        |      | 出題分野                                                    |
|-------------|------|---------------------------------------------------------|
| 行政 I (専門択一) |      | 政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学等         |
| 土木 I        |      | 数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工等              |
| 建築 I        |      | 数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等    |
| 電気 I        |      | 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等         |
| 機械 I        |      | 数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等     |
| 農学 I        | (造園) | 造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計(都市・地方計画を含む)、造園関連基礎等          |
|             | (農業) | 栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等  |
|             | (林業) | 森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学等         |
| 環境 I        | (化学) | 数学・情報、化学、環境学、物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等 |
|             | (生物) | 数学・情報、化学、環境学、生物、生物化学、生態学、分類学、形態学、細胞学、遺伝学、応用微生物学、水産生物学等  |

## ◇第2次試験

| 試験区分  | 口述試験  |
|-------|-------|
| 全試験区分 | ■個別面接 |

## 試験日程

| 試験段階    | 日時 ※1                          | 場所                                | 合格発表     |
|---------|--------------------------------|-----------------------------------|----------|
| 第1次筆記   | 6月21日(日)<br>9時00分～15時15分頃 ※2   | 【北九州会場】※3<br>北九州市立大学<br>(北方キャンパス) | 7月3日(金)  |
|         |                                | 【東京会場】※3<br>ビジョンセンター西新宿           |          |
| 第1次口述   | 7月18日(土)～7月19日(日)<br>のうち指定する日時 | 北九州市内<br>東京都区部内 ※4                | 7月24日(金) |
| 性格検査 ※5 | 7月24日(金)～7月29日(水)<br>のうち選択する日時 | 自宅等                               | —        |
| 第2次口述   | 8月5日(水)～8月12日(水)<br>のうち指定する日時  | 北九州市内 ※6                          | 8月下旬     |

※1 終了時刻は前後する場合があります。

※2 行政 I (小論文)は9時00分～14時15分頃。

土木 I、建築 I、電気 I、機械 I、農学 I (造園・農業・林業)、環境 I (化学・生物)は10時00分～15時15分頃。

※3 春季枠との併願者は北九州会場でのみ受験可能です。(併願については、3ページ「2 注意事項」を参照)

※4 第1次口述試験対象者発表の際に公表します。

※5 SPI3 の性格検査(WEB テスティング)を実施します。受験方法等は第1次試験合格発表の際に公表します。  
(受験にはパソコンとインターネット環境が必要です。)

性格検査結果は口述試験の参考資料として使用します。

※6 第1次試験合格発表の際に公表します。

受験資格

次の(1)から(3)までの要件を全て満たす人

(1) 次のいずれかに該当する人

- ア 日本国籍を有する人
- イ 出入国管理及び難民認定法による永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)

(2) 次のいずれにも該当しない人

- ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- イ 北九州市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

(3) 各試験区分の受験資格に該当する人

| 試験区分       | 受験資格 (両方の要件を満たす必要があります。)                  |                                                              |
|------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
|            | 年齢要件                                      | その他の資格要件                                                     |
| 行政Ⅱ(民間等経験) | 昭和40年4月2日以降に生まれた人<br>(令和9年4月1日採用時年齢 ~61歳) | 民間企業等で正規職員等として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※    |
| 行政Ⅱ(行政経験)  |                                           | 国又は地方公共団体で正規職員として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※ |
| デジタル       |                                           | 民間企業等で正規職員等として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※    |
| 土木Ⅱ(民間等経験) |                                           |                                                              |
| 土木Ⅱ(行政経験)  |                                           | 国又は地方公共団体で正規職員として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※ |
| 建築Ⅱ        |                                           | 民間企業等で正規職員等として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※    |
| 電気Ⅱ        |                                           |                                                              |
| 機械Ⅱ        |                                           |                                                              |
| 農学Ⅱ (造園)   |                                           |                                                              |
| 環境Ⅱ (化学)   |                                           |                                                              |
|            | (生物)                                      |                                                              |

※ 職務経験について

- ① 「民間企業等で正規職員等として」  
業種や雇用体系(常勤、非常勤等)にかかわらず、週あたり30時間以上(休憩時間除く)の勤務実績があるものを対象とします。(例:会社員、公務員、自営業者、青年海外協力隊等)
- ② 「国又は地方公共団体で正規職員として」  
国、都道府県、又は市町村の採用試験に合格し、国家公務員又は地方公務員の正規職員(臨時職員、非常勤職員等の会計年度任用職員は除く)として勤務実績があるものを対象とします。(職務経験の職種は問いません)
- ③ 「1年以上就業した期間」  
同一期間内に複数の職務に就業した場合は、いずれか一つに限ります。
- ④ 「通算して5年以上」  
休業期間や、1年未満の就業期間については通算できません。ただし、産休期間や育児休業期間等は就業期間として全て通算できます。また、就業期間が1年未満のものを、切り上げて1年とすることはできませんが、退職した翌月に、再度同一の民間企業等に就職した場合は、通算してください。
- ⑤ 最終合格者は合格発表から約1か月以内に、職歴証明書等の提出が必要です。職歴期間の証明ができない場合や虚偽、不正があった場合は、合格を取り消すことがあります。

配点

| 試験区分                                 | 第1次試験 |      |     |            | 第2次試験<br>※3 |      |
|--------------------------------------|-------|------|-----|------------|-------------|------|
|                                      | 筆記試験  |      |     | 口述試験<br>※1 | 合計<br>※2    | 口述試験 |
|                                      | 教養試験  | 専門試験 | 合計  |            |             |      |
| 行政Ⅱ(民間等経験)<br>行政Ⅱ(行政経験)<br>土木Ⅱ(行政経験) | 200   | —    | 200 | 200        | 400         | 100  |
| 上記の試験区分以外                            | 80    | 120  |     |            |             |      |

※1 第1次口述試験は、第1次筆記試験の成績により決定する対象者のみ受験することができます。

※2 第1次試験の可否は、第1次筆記試験と第1次口述試験の総合成績により決定します。

※3 第2次試験の可否は、第2次口述試験の成績順に決定します。ただし、同点者内での順位は、第1次試験の成績順に決定します。

○各試験の成績が一定基準を満たしていない場合は、不合格となります。

○デジタルについて、教養試験の成績が一定基準に満たない場合は、専門試験の採点を行いません。

試験内容

◇第1次試験

| 試験区分                                               | 筆記試験                                                                                             |                                                                 | 口述試験                       |
|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------|
|                                                    | 教養試験                                                                                             | 専門試験                                                            |                            |
| 行政Ⅱ(民間等経験)<br>行政Ⅱ(行政経験)                            | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間5分&gt;</b><br>※1<br>・テストセンター方式<br>・SPI3-G<br>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)、性格検査※2 | —                                                               | <b>■個別面接 ※3</b><br>(WEB面接) |
| デジタル                                               | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</b><br>・ペーパーテスト方式<br>・GAT-G<br>基礎能力検査<br>(言語能力及び非言語能力の測定)          | <b>■経験小論文&lt;1時間&gt;</b><br>・800字以内<br>・自分の経験を踏まえ論述             | <b>■個別面接</b>               |
| 土木Ⅱ(民間等経験)                                         | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</b><br>・ペーパーテスト方式<br>・GAT-U<br>基礎能力検査<br>(言語能力及び非言語能力の測定)          | <b>■専門試験(大卒程度) &lt;2時間&gt;</b><br>・40問<br>・択一式<br>・問題は別表の分野から出題 |                            |
| 土木Ⅱ(行政経験)                                          | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間5分&gt;</b><br>※1<br>・テストセンター方式<br>・SPI3-G<br>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)、性格検査※2 | —                                                               | <b>■個別面接※3</b><br>(WEB面接)  |
| 建築Ⅱ<br>電気Ⅱ<br>機械Ⅱ<br>農学Ⅱ(造園)<br>環境Ⅱ(化学)<br>環境Ⅱ(生物) | <b>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</b><br>・ペーパーテスト方式<br>・GAT-U<br>基礎能力検査<br>(言語能力及び非言語能力の測定)          | <b>■専門試験(大卒程度) &lt;2時間&gt;</b><br>・40問<br>・択一式<br>・問題は別表の分野から出題 | <b>■個別面接</b>               |

※1 北九州市職員募集ホームページに掲載する「第1次筆記試験 SPI3のご案内」を必ず確認してください。

※2 性格検査結果は口述試験の参考資料として使用します。

※3 個別面接(WEB面接)注意事項

- ・ 受験に際して、カメラ付きパソコンやスマートフォン等の利用環境や注意事項、受験の流れ等について、第1次口述試験対象者発表日(7月3日(金))に北九州市職員募集ホームページに掲載する「第1次試験口述試験(WEB面接)のご案内」で必ず確認してください。
- ・ WEB面接では、Webex を使用します。受験環境は各自でご準備ください。
- ・ 面接中に他者から助言を受けて回答する、第三者が受験を代行する等の不正行為を固く禁じます。発覚した場合は、厳正に対処します。

## &lt;別 表&gt;

| 試験区分       |      | 出題分野                                                    |
|------------|------|---------------------------------------------------------|
| 土木Ⅱ(民間等経験) |      | 数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工等              |
| 建築Ⅱ        |      | 数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等    |
| 電気Ⅱ        |      | 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等         |
| 機械Ⅱ        |      | 数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等     |
| 農学Ⅱ        | (造園) | 造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計(都市・地方計画を含む)、造園関連基礎等          |
| 環境Ⅱ        | (化学) | 数学・情報、化学、環境学、物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等 |
|            | (生物) | 数学・情報、化学、環境学、生物、生物化学、生態学、分類学、形態学、細胞学、遺伝学、応用微生物学、水産生物学等  |

## ◇第2次試験

| 試験区分  | 口述試験  |
|-------|-------|
| 全試験区分 | ■個別面接 |

## 試験日程

| 試験区分                                                                     | 試験段階    | 日時 ※1                            | 場所                                                           | 合格発表     |
|--------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------|----------|
| 行政Ⅱ(民間等経験)<br>行政Ⅱ(行政経験)<br>土木Ⅱ(行政経験)                                     | 第1次筆記   | 6月3日(水)～6月16日(火)<br>のうち選択する日時    | SPI3テストセンター<br>自宅等                                           | 7月3日(金)  |
|                                                                          | 第1次口述   | 7月15日(水)～7月16日(木)<br>のうち指定する日時   | 自宅等                                                          | 7月24日(金) |
|                                                                          | 第2次口述   | 8月5日(水)～8月12日(水)<br>のうち指定する日時    | 北九州市内 ※2                                                     | 8月下旬     |
| デジタル<br>土木Ⅱ(民間等経験)<br>建築Ⅱ<br>電気Ⅱ<br>機械Ⅱ<br>農学Ⅱ(造園)<br>環境Ⅱ(化学)<br>環境Ⅱ(生物) | 第1次筆記   | 6月21日(日)<br>10時00分～15時15分頃<br>※3 | 【北九州会場】※4<br>北九州市立大学<br>(北方キャンパス)<br>【東京会場】※4<br>ビジョンセンター西新宿 | 7月3日(金)  |
|                                                                          | 第1次口述   | 7月18日(土)～7月19日(日)<br>のうち指定する日時   | 北九州市内<br>東京都区部内 ※5                                           | 7月24日(金) |
|                                                                          | 性格検査 ※6 | 7月24日(金)～7月29日(水)<br>のうち選択する日時   | 自宅等                                                          | —        |
|                                                                          | 第2次口述   | 8月5日(水)～8月12日(水)<br>のうち指定する日時    | 北九州市内 ※2                                                     | 8月下旬     |

※1 終了時刻は前後する場合があります。

※2 第1次試験合格者発表の際に公表します。

※3 デジタルは10時00分～14時15分頃。

※4 春季卒との併願者は北九州会場でのみ受験可能です。(併願については、3ページ「2 注意事項」を参照)

※5 第1次口述試験対象者発表の際に公表します。

※6 SPI3 の性格検査(WEB テスティング)を実施します。受検方法等は第1次試験合格発表の際に公表します。  
(受検にはパソコンとインターネット環境が必要です。)

性格検査結果は口述試験の参考資料として使用します。

分類記号「C」

受験資格

次の(1)から(3)までの要件を全て満たす人

(1) 次のいずれかに該当する人

- ア 日本国籍を有する人
- イ 出入国管理及び難民認定法による永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者(令和9年3月31日までに資格取得見込みの人を含む。)

(2) 次のいずれにも該当しない人

- ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- イ 北九州市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

(3) 各試験区分の受験資格に該当する人

| 試験区分  | 受験資格 (両方の要件を満たす必要があります。)                                  |                                                                                                                      |                                              |
|-------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
|       | 年齢要件                                                      | その他の資格要件                                                                                                             |                                              |
| 社会福祉Ⅰ | 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※1<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～35歳) | 社会福祉主事の任用資格を有する人、又は令和9年3月31日までに取得見込みの人 ※2、3                                                                          |                                              |
| 社会福祉Ⅱ | 昭和40年4月2日以降に生まれた人<br>(令和9年4月1日採用時年齢 ～61歳)                 | 次のいずれも満たす人<br>①社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、又は公認心理師の資格を有する人 ※2<br>②民間企業等で正規職員等として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※4 |                                              |
| 心理    | 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※1<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～35歳) | 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院において心理学を専攻する学科を卒業(修了)した人、又は令和9年3月31日までに卒業(修了)見込みの人 ※2、5                                   |                                              |
| 衛生    | (農芸化学)                                                    | 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※1<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～35歳)                                                            | 食品衛生監視員の任用資格を有する人、又は令和9年3月31日までに取得見込みの人 ※2、6 |
|       | (薬学)                                                      |                                                                                                                      |                                              |
|       | (水産)                                                      |                                                                                                                      |                                              |
| 獣医師Ⅰ  | 平成3年4月2日以降に生まれた人<br>(令和9年4月1日採用時年齢 ～35歳)                  | 獣医師免許を有する人、又は令和9年3月31日までに実施される国家試験により免許取得見込みの人 ※2                                                                    |                                              |
| 獣医師Ⅱ  | 昭和40年4月2日以降に生まれた人<br>(令和9年4月1日採用時年齢 ～61歳)                 | 次のいずれも満たす人<br>①獣医師免許を有する人 ※2<br>②民間企業等で正規職員等として継続して1年以上就業した期間が、当該試験年度の4月1日現在、通算して5年以上ある人 ※4                          |                                              |
| 保健師   | 平成3年4月2日以降に生まれた人<br>(令和9年4月1日採用時年齢 ～35歳)                  | 保健師免許を有する人、又は令和9年3月31日までに実施される国家試験により免許取得見込みの人 ※2                                                                    |                                              |

※1 いわゆる「飛び級」の取扱いについて

平成17年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げる人は受験できます。

- ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人及び令和9年3月31日までに卒業見込みの人
- イ 人事委員会がアに掲げる人と同等の資格があると認める人

※2 最終合格者は合格発表から約1か月以内に免許・資格証の写し、卒業見込証明書、成績証明書等の提出が必要です。

※3 社会福祉主事の任用資格について

社会福祉主事の任用資格を有するには、次のア～ウのいずれかに該当することが必要です。

- ア 社会福祉法により、厚生労働大臣の指定する科目のうち、大学等において3科目以上修めて卒業すること
- イ 社会福祉法により、都道府県知事の指定する養成機関又は講習会の課程等を修了すること
- ウ 社会福祉士又は精神保健福祉士

※4 職務経験について

① 「民間企業等で正規職員等として」

業種や雇用体系(常勤、非常勤等)にかかわらず、週あたり30時間以上(休憩時間除く)の勤務実績があるものを対象とします。(例:会社員、公務員、自営業者、青年海外協力隊等)

- ② 「1年以上就業した期間」  
同一期間内に複数の職務に就業した場合は、いずれか一つに限ります。
- ③ 「通算して5年以上」  
休業期間や、1年未満の就業期間については通算できません。ただし、産休期間や育児休業期間等は就業期間として全て通算できます。また、就業期間が1年未満のものを、切り上げて1年とすることはできませんが、退職した翌月に、再度同一の民間企業等に就職した場合は、通算してください。
- ④ 最終合格者は合格発表から約1か月以内に、職歴証明書等の提出が必要です。職歴期間の証明ができない場合や虚偽、不正があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- ※5 心理学を専攻する学科について  
「心理学を専攻する学科」とは、「心理学科」、「教育心理学科」、「社会心理学科」等、学科名に「心理学」を冠した学科、または心理学専攻、心理学主専攻、心理学コース等、明らかに心理学を中心に履修したと判断できる専攻分野に該当する学科等が該当します。
- ※6 食品衛生監視員の任用資格について  
食品衛生監視員の任用資格を有するには、次のア～エのいずれかに該当する必要があります。  
ア 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設において、所定の課程を修了した人  
イ 医師、歯科医師、薬剤師又は獣医師  
ウ 学校教育法に基づく大学、高等専門学校において、医学、歯学、薬学、獣医学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した人  
エ 栄養士又は管理栄養士で2年以上食品衛生行政に関する事務に従事した経験を有する人  
注)ア及びウについては、大学等に確認してください。

| 配点    |      |     |            |          | 第2次試験<br>※3 |
|-------|------|-----|------------|----------|-------------|
| 第1次試験 |      |     |            | 合計<br>※2 | 口述試験        |
| 筆記試験  |      | 合計  | 口述試験<br>※1 |          |             |
| 教養試験  | 専門試験 |     |            |          |             |
| 80    | 120  | 200 | 200        | 400      | 100         |

- ※1 第1次口述試験は、第1次筆記試験の総合成績により決定する対象者のみ受験することができます。
- ※2 第1次試験の合否は、第1次筆記試験と第1次口述試験の総合成績により決定します。
- ※3 第2次試験の合否は、第2次口述試験の成績順に決定します。ただし、同点者内での順位は、第1次試験の成績順に決定します。

○ 各試験の成績が一定基準を満たしていない場合は、不合格となります。

**試験内容**

◇第1次試験

| 試験区分      | 筆記試験                                                                                                                                             |                                                                                                                              | 口述試験  |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|           | 教養試験                                                                                                                                             | 専門試験                                                                                                                         |       |
| 社会福祉Ⅰ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</li> <li>・ペーパーテスト方式</li> <li>・GAT-U</li> <li>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■専門試験(大卒程度) &lt;2時間&gt;</li> <li>・40問</li> <li>・択一式</li> <li>・問題は別表の分野から出題</li> </ul> | ■個別面接 |
| 社会福祉Ⅱ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</li> <li>・ペーパーテスト方式</li> <li>・GAT-G</li> <li>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)</li> </ul> |                                                                                                                              |       |
| 心理        | <ul style="list-style-type: none"> <li>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</li> <li>・ペーパーテスト方式</li> <li>・GAT-U</li> <li>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)</li> </ul> |                                                                                                                              |       |
| 衛生 (農芸化学) |                                                                                                                                                  |                                                                                                                              |       |
| 衛生 (薬学)   |                                                                                                                                                  |                                                                                                                              |       |
| 衛生 (水産)   |                                                                                                                                                  |                                                                                                                              |       |
| 獣医師Ⅰ      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</li> <li>・ペーパーテスト方式</li> <li>・GAT-H</li> <li>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)</li> </ul> |                                                                                                                              |       |
| 獣医師Ⅱ      |                                                                                                                                                  |                                                                                                                              |       |
| 保健師       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■教養試験(SPI3) &lt;1時間10分&gt;</li> <li>・ペーパーテスト方式</li> <li>・GAT-H</li> <li>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)</li> </ul> |                                                                                                                              |       |

## &lt;別 表&gt;

| 試験区分    |        | 出題分野                                                            |
|---------|--------|-----------------------------------------------------------------|
| 社会福祉Ⅰ・Ⅱ |        | 社会福祉概論(社会保障を含む)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む)、社会調査等                     |
| 心理      |        | 一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学等 |
| 衛生      | (農芸化学) | 公衆衛生学、衛生、一般化学、分析化学、有機化学、生物有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、食品科学、応用微生物学等      |
|         | (薬学)   | 公衆衛生学、衛生、物理・化学・生物、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度、実務等                       |
|         | (水産)   | 公衆衛生学、衛生、水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等 |
| 獣医師Ⅰ・Ⅱ  |        | 基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学等                                        |
| 保健師     |        | 公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等                                     |

## ◇第2次試験

| 試験区分  | 口述試験  |
|-------|-------|
| 全試験区分 | ■個別面接 |

## 試験日程

| 試験段階    | 日時 ※1                          | 場所                              | 合格発表     |
|---------|--------------------------------|---------------------------------|----------|
| 第1次筆記   | 6月21日(日)<br>10時00分～15時15分頃     | 【北九州会場】<br>北九州市立大学<br>(北方キャンパス) | 7月3日(金)  |
|         |                                | 【東京会場】<br>ビジョンセンター西新宿           |          |
| 第1次口述   | 7月18日(土)～7月19日(日)<br>のうち指定する日時 | 北九州市内<br>東京都区部内※2               | 7月24日(金) |
| 性格検査 ※3 | 7月24日(金)～7月29日(水)<br>のうち選択する日時 | 自宅等                             | —        |
| 第2次口述   | 8月5日(水)～8月12日(水)<br>のうち指定する日時  | 北九州市内 ※4                        | 8月下旬     |

※1 終了時刻は前後する場合があります。

※2 第1次口述試験対象者発表の際に公表します。

※3 SPI3 の性格検査(WEB テスティング)を実施します。受検方法等は第1次試験合格発表の際に公表します。  
(受検にはパソコンとインターネット環境が必要です。)

性格検査結果は口述試験の参考資料として使用します。

※4 第1次試験合格発表の際に公表します。

# 分類記号「D」

## 受験資格

次の(1)から(3)までの要件を全て満たす人

- (1) 日本国籍を有する人
- (2) 次のいずれにも該当しない人
  - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - イ 北九州市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
  - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (3) 次の受験資格に該当する人

| 試験区分      | 受験資格 (両方の要件を満たす必要があります。)                                 |                                                                                                   |
|-----------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
|           | 年齢要件                                                     | その他の資格要件                                                                                          |
| 消防士(教養択一) | 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人 ※<br>(令和9年4月1日採用時年齢 22歳～35歳) | <身体的条件><br>①視力が矯正視力を含み両眼で0.8以上、かつ一眼でそれぞれ0.5以上ある人<br>②色覚、聴力その他職務遂行に支障のない身体的状態である人<br>(詳細は14ページを参照) |
| 消防士(SPI3) |                                                          |                                                                                                   |

- ※ いわゆる「飛び級」の取扱いについて  
 平成17年4月2日以降に生まれた人で、次に掲げる人は受験できます。
- ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人及び令和9年3月31日までに卒業見込みの人
  - イ 人事委員会がアに掲げる人と同等の資格があると認める人

## 配点

| 第1次試験 |      |     |            | 第2次試験※3  |      |
|-------|------|-----|------------|----------|------|
| 筆記試験  |      |     | 口述試験<br>※1 | 合計<br>※2 | 口述試験 |
| 教養試験  | 専門試験 | 合計  |            |          |      |
| 100   | 50   | 150 | 150        | 300      | 100  |

- ※1 第1次口述試験は、第1次筆記試験の総合成績により決定する対象者のみ受験することができます。
- ※2 第1次試験の合否は、第1次筆記試験と第1次口述試験の総合成績により決定します。
- ※3 第2次試験の合否は、第2次口述試験の成績順に決定します。ただし、同点者内での順位は、第1次試験の成績により決定します。

○ 各試験の成績が一定基準を満たしていない場合は、不合格となります。

## 試験内容

### ◇第1次試験

| 試験区分          | 筆記試験                                                                                                                       |                                           | 口述試験  |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|-------|
|               | 教養試験                                                                                                                       | 専門試験                                      |       |
| 消防士<br>(教養択一) | ■教養試験(大卒程度) <2時間30分><br>・50問<br>・択一式<br>・問題は以下の分野から出題<br>(一般的知識(社会、人文、自然の知識)、<br>一般的知能(文章理解、判断推理、数的<br>推理、資料解釈等の能力)及び時事問題) | ■体力テスト<br>・立ち幅とび、上体起こし、<br>反復横とび、握力、長座体前屈 | ■個別面接 |
| 消防士<br>(SPI3) | ■教養試験(SPI3) <1時間10分><br>・ペーパーテスト方式<br>・GAT-U<br>基礎能力検査(言語能力及び非言語能力の測定)                                                     |                                           |       |

## ◇第2次試験

| 試験区分  | 口述試験  |
|-------|-------|
| 全試験区分 | ■個別面接 |

## 試験日程

| 試験段階    | 日時                                                          | 場所                   | 合格発表     |
|---------|-------------------------------------------------------------|----------------------|----------|
| 第1次筆記   | 6月21日(日)<br>消防士(教養択一) 9時00分～順次<br>消防士(SPI3) 10時00分～順次<br>※1 | 北九州市立大学<br>(北方キャンパス) | 7月3日(金)  |
| 第1次口述   | 7月18日(土)～7月19日(日)<br>のうち指定する日時                              | 北九州市内<br>東京都区部内※2    | 7月24日(金) |
| 性格検査 ※3 | 7月24日(金)～7月29日(水)<br>のうち選択する日時                              | 自宅等                  | —        |
| 身体検査 ※4 | 7月27日(月)～8月10日(月)<br>のうち選択する日時<br>〔土日除く〕                    | 指定する<br>市内医療機関       | —        |
| 第2次口述   | 8月5日(水)～8月12日(水)<br>のうち指定する日時                               | 北九州市内 ※5             | 8月下旬     |

- ※1 体力テストが終了した人から順次終了となります。体力テストの順番が最後の人の終了時刻は16時00分頃を予定しています。(終了時刻が前後する可能性があります。)
- ※2 第1次口述試験対象者発表の際に公表します。
- ※3 SPI3の性格検査(WEB テスティング)を実施します。受検方法等は第1次試験合格発表の際に公表します。  
(受検にはパソコンとインターネット環境が必要です。)  
性格検査結果は口述試験の参考資料として使用します。
- ※4 職務遂行上必要な身体的条件及び健康度をみる検査を、各自で人事委員会が指定する医療機関で受検していただきます。なお、受検に必要な費用は人事委員会が負担します。受検方法等は第1次試験合格発表の際に公表します。

身体検査で、次のいずれかに該当する人は不合格となります。

- ・ 色覚が強度異常である人
- ・ 1,000ヘルツでの検査結果をもとに算出した聴力デシベルが両耳とも30デシベルを超える人
- ・ 肺活量が、男性 3200cc、女性 2500cc 未満の人
- ・ その他職務遂行に支障があると判断された人

- ※5 第1次試験合格発表の際に公表します。

- 消防士の受験者は、体力テスト時の損害保険加入のため保険会社に氏名等の個人情報を提供します。

## 5 最終合格者の決定等

- 第2次試験の成績により決定します。ただし、同点者内での順位は、第1次試験の成績により決定します。
- 合格者には、発表日以降に合格通知を郵送します。
- 採用辞退等による欠員が生じた場合、追加の合格発表を行うことがあります。

暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員)は最終合格者として決定されません。(最終合格者決定にあたって、必要な官公庁へ照会を行います。)

## 6 採用試験結果の通知

不合格者のうち、希望する人に対して、本人の試験結果(得点、総合順位)を本人宛に通知します。詳しくは、各試験の合格発表時に、北九州市職員募集ホームページに掲載する「試験結果照会申出要領」をご覧ください。

## 7 受験手続

インターネットによる電子申請でお申込みください。

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受付期間        | <p><b>4月17日(金)10時00分～5月20日(水)13時00分(受信有効)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○申込みは、<u>受付期間中に正常に到達したもののみ有効</u>とします。受付期間最終日は回線混雑が予想されますので、余裕をもって申し込んでください。</li> <li>○<u>申込み(送信)後、1時間経過しても申込到達メールが届かない場合は、速やかに20ページ記載のお問合せ先まで連絡してください。なお、連絡は5月20日(水)15時00分までをお願いします。</u></li> <li>○連絡の前に迷惑メールフォルダ等を確認してください。</li> </ul>                                                  |
| 申込方法        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○申込みは1人1回のみです。電子申請の方法をホームページでご確認いただき、適切に申込みを行ってください。また、申込内容を修正する場合は、必ず申込みの取下げを行った上で、再度お申込みください。取下げが確認できない場合、最後に受信した申込内容で受付処理を行います。</li> <li>○申込みは審査終了メールの受信をもって完了となります。申込後、申込内容に問題がなければ、申込みから2～3日程度(土日祝日を除く)で審査終了メールが届きます。上記期間を経過しても、審査終了メールが届かない場合は、20ページ記載のお問合せ先まで連絡してください。</li> <li>○審査終了メールは後日受験番号の確認に必要となりますので、消去しないでください。</li> </ul> |
| 個人情報の管理について | <ul style="list-style-type: none"> <li>○入力された個人情報は、個人情報の保護に関する法律に従い、北九州市人事委員会において適正に管理します。また、最終合格者については、個人情報の保護に十分留意した上で、氏名、連絡先、試験結果、その他試験実施に伴い収集した資料などの採用を行うに当たって必要と認められる情報を任命権者に提供します。</li> </ul>                                                                                                                                                                               |

|                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>重要</b><br/>受験番号の確認<br/>受験票の作成<br/>履歴書の提出</p>                           | <p><u>6月3日(水)9時00分</u>に掲載する次の事項を北九州市職員募集ホームページで確認してください。</p> <p>(1)受験番号確認表<br/>申込み時に届くメールのリンク先の申請番号(19桁)と照らし合わせ、自分の受験番号を確認してください。誤った受験番号で受験すると失格となる可能性があります。</p> <p>(2)受験票の作成<br/><u>「受験票(様式)」をダウンロードして印刷し、必要事項を記入のうえ、第1次筆記試験当日(6月21日(日))に必ず持参してください。</u><br/>※行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、土木Ⅱ(行政経験)区分の受験者は<u>第2次口述試験当日</u>に持参してください。<br/>※受験票は、受験の際に必ず持参し、全試験日程が終了するまで必ず保管してください。</p> <p>(3)履歴書の提出<br/><u>案内に従って作成し、6月16日(火)までに電子申請にて提出してください。期限までに履歴書の提出ができない場合は受験をすることができません。</u></p>                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p><b>重要</b><br/>行政Ⅱ(民間等経験)<br/>行政Ⅱ(行政経験)<br/>土木Ⅱ(行政経験)<br/>受験者の<br/>注意点</p> | <p>(1)申込方法<br/><u>行政Ⅱ(民間等経験)、行政Ⅱ(行政経験)、土木Ⅱ(行政経験)の受験者は、申込みの際に必ずエントリーシートの電子データ(Word又はPDF形式)を添付してください。</u>エントリーシートは、事前に北九州市職員募集ホームページからダウンロードし、記入のうえ添付してください。<br/>※エントリーシートは、ダウンロードしたデータに直接入力しても、手書きでスキャンしても構いません。(再提出、返却はできません。)</p> <p>(2)SPI3 受検の案内<br/>○受験申込みをされた人には、<u>6月3日(水)午前中に「SPI3受検案内メール」が届きます。</u>その後、下記期間中にSPI3テストセンター又は自宅等で受検していただきます。<br/><b>期間 6月3日(水)～6月16日(火)</b><br/>○メールアドレスを誤って登録し、受検案内メール送信用アドレスからのメール[noreply_tc@arorua.net]を受信できなかった場合、受検できません。<br/>○SPI3受検案内メール受信用アドレスに、携帯電話会社が提供するメールアドレスは登録しないでください。<br/>○メールの受信環境は各自でよく確認してください。受検案内メールを受信できなければ、SPI3を受検できません。<br/>○期間内に全ての検査(性格検査及び基礎能力検査)の受検を完了しない場合は、その時点で受験を辞退したものと取り扱います。<br/>○<u>万が一、受検案内メールが届かない場合は、必ず、20ページ記載のお問合せ先までご連絡ください。</u></p> |

## 8 申込フォーム入力上の注意点

- (1) 入力事項に虚偽又は不正があった場合、北九州市職員として採用される資格を失うことがあります。
  - (2) 電話番号は、申込内容等の確認のため連絡用に使います。連絡が取れなかった場合、受付を行わないことがあります。
  - (3) 申込フォームの入力事項が正しくないことが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
  - (4) 氏名及び生年月日は、戸籍記載のとおり正確に入力してください。
  - (5) その他の注意点は、電子申請の申込フォームの各欄に記載しています。
- 以上が守られていない場合、受付できないことがあります。申込フォームに入力漏れ等がないか、よく確認して申込みをしてください。

## 9 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、人事委員会が試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。人事委員会は、任命権者(市長又は消防長)からの請求に応じて採用候補者の提示を行い、任命権者はその中から採用者を決定します。
- (2) 採用は、原則として、令和9年4月1日となります。ただし、既卒者等については、合格者の意向も確認したうえで、それ以前に採用される場合があります。
- (3) 免許等を必要とする試験区分の免許等取得見込みの人が、受験資格に定める期間までに該当免許等を取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。
- (4) 日本国籍を有しない人で、「永住者」又は「特別永住者」の在留資格を取得見込みの人は、令和9年3月31日までにその取得ができない場合には採用されません。
- (5) こどもと接する業務(以下「本業務」といいます。)へ従事するに当たっては、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」といいます。)に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。特定性犯罪の前科がある場合(特定性犯罪事実該当者の場合)は、こども性暴力防止法に基づき、本業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があります。このため、あらかじめ申込フォームや履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認します。
- (6) 「土木Ⅰ」「建築Ⅰ」「電気Ⅰ」「機械Ⅰ」について、在学中の学校(大学、大学院等)を正規の修学年数で令和9年4月1日以降に卒業見込み・修了見込みの人が最終合格した場合、正規の修学年数で卒業・修了後の4月1日に採用予定とします。なお、採用者は、任命権者が実施する面接等を経て決定します。
- (7) 「土木Ⅰ」「建築Ⅰ」「電気Ⅰ」「機械Ⅰ」の最終合格者で、大学への編入や大学院への進学等を予定している人は、最終合格後の申出により、令和11年4月1日まで採用を猶予する場合があります。なお、採用者は、任命権者が実施する面接等を経て決定します。
- (8) 消防士は採用後、6か月間程度消防学校に入校することとなります。
- (9) 職位等決定のための選考について  
「行政Ⅱ(行政経験)」「土木Ⅱ(行政経験)」の最終合格者は、原則係員として採用されます。ただし、国、都道府県又は政令指定都市での本市係長級相当以上の職務経験がある人は、任命権者(市長)における選考により、係長級以上の職位で採用される場合があります。  
選考の時期や方法等については、合格発表の際にお知らせいたします。

## 10 日本国籍を有しない人の採用後の配置等

「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員については、日本国籍を必要とするという「公務員に関する基本原則」に基づく任用制限により、北九州市では、日本国籍を有しない人は次の(1)に該当する職務及び(2)に該当する職に就くことはできません。また、昇任についての考え方は(3)のとおりです。

### (1) 公権力の行使に該当する職務について(係単位で定めます。)

- ア 市民の権利又は自由を一方的に制限することとなる職務
- イ 市民に義務又は負担を一方的に課することとなる職務
- ウ 市民に対し強制力をもって執行する職務

| 該当する代表的な職務<具体例>                                                                                                                                       | 該当しない(従事可能な)代表的な職務<具体例>                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業の停止命令、生活保護の決定、建築行為の許可、開発行為の規制等</li> <li>・ 租税の賦課、国民健康保険料の賦課等</li> <li>・ 租税の滞納整理、土地取得に伴う代執行、立入検査等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庶務、経理、広報、国際交流、生涯学習、コミュニティ活動支援等</li> <li>・ 道路・公園等公共工事の設計・監理等</li> <li>・ 市営住宅等建築工事の設計・監理等</li> </ul> |

### (2) 公の意思の形成への参画に該当する職について

北九州市副市長以下専決規程等に定める専決権を有する課長級以上の職及び市の基本施策の決定に携わる財政、人事、企画部門の係長級以上の職が該当します。

### (3) 昇任について

「公務員に関する基本原則」に反しない範囲において昇任することができます。

## 11 初任給等（令和8年4月現在）

## (1)初任給

| 試験区分等               |             | 初任給(給料+地域手当) 〔月額〕 |
|---------------------|-------------|-------------------|
| 上級<br>(一般事務員、一般技術員) | 修士課程修了      | 約259,000円         |
|                     | 大学卒・高専卒・短大卒 | 約247,000円         |
| 上級(消防士)             |             | 約253,000円         |
| 獣医師(大学6卒)           |             | 約259,000円         |
| 保健師                 | 大学卒         | 約276,000円         |
|                     | 短大3卒        | 約267,000円         |

- 上記初任給は、給与改定等により変更となる場合があります。  
また、各人の学歴や職歴等に応じて一定の基準により加算される場合があります。  
<加算例(一般事務員、一般技術員の場合)>
  - ・ 大学卒、同種の職務経験 8年、令和9年4月1日採用時30歳の場合 約288,000円
  - ・ 大学卒、同種の職務経験13年、令和9年4月1日採用時35歳の場合 約301,000円
  - ・ 大学卒、同種の職務経験18年、令和9年4月1日採用時40歳の場合 約311,000円
- 上記初任給のほか、それぞれの支給要件に応じ、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
- 60歳到達後の最初の4月1日以後の給与月額、それ以前の7割水準となります。(60歳以上で採用された場合上記初任給も7割水準となります。)

## (2)昇任について

主査級および係長級への昇任には試験制度が設けられています。  
年齢や学歴・性別にかかわらず、昇任を希望し、能力や勤務実績の高い職員が昇任できます。



|               |                                         |        |                                         |
|---------------|-----------------------------------------|--------|-----------------------------------------|
| 昇任試験の<br>受験資格 | 27歳以上で<br>在職1年以上<br>(行政職)               | 特<br>徴 | <出産・育児等のライフイベントも見据えた昇任制度>               |
|               | ①資格試験型の筆記試験<br>一度筆記試験に合格すれば、翌年度以降の受験は不要 |        |                                         |
|               |                                         |        | ②部分合格制度の導入<br>筆記試験全体を2分野に分割し、分野ごとに合格が可能 |

- キャリアアップについて、職員募集ホームページにも記載しています。

## 12 勤務形態

## (1)勤務時間

8時30分から17時15分まで（勤務場所により異なる場合があります。）

## (2)休日及び休暇

休日：土、日、祝日、年末年始（勤務場所により異なる場合があります。）

休暇：年次有給休暇は4月採用の場合20日です。

その他、忌引や産前産後、ボランティア等の特別休暇、子育てのために子どもが3歳に達するまで休業できる制度、小学校卒業前まで勤務時間を短縮できる制度等があります。

- 勤務場所となる各市施設は敷地内を原則禁煙としています。(特定屋外喫煙場所が設置されている施設もあります。)

## ◆消防士の交替制勤務の例

| 暦日       | 1      | 2      | 3      | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     | 11     | 12     | 13     | 14     | 15     | 16     | 17     | 18     | 19     | 20     | 21     |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 勤務<br>態様 | 当<br>務 | 非<br>番 | 週<br>休 | 当<br>務 | 非<br>番 | 日<br>勤 | 週<br>休 | 週<br>休 | 当<br>務 | 非<br>番 | 週<br>休 | 当<br>務 | 非<br>番 | 当<br>務 | 非<br>番 | 週<br>休 | 当<br>務 | 非<br>番 | 週<br>休 | 当<br>務 | 非<br>番 |

当務日 8時45分から翌日9時まで(実働15時間30分、休憩8時間45分)

日勤日 8時30分から17時15分まで(実働7時間45分、休憩60分)

## 13 その他

- (1) 応募者数等によっては、予定の会場又は希望した会場以外で試験を行う場合がありますので、必ず受験票や北九州市職員募集ホームページで受験会場を確認してください。
- (2) **自然災害等による試験日程や会場変更等、緊急連絡については、北九州市職員募集ホームページ及び北九州市コールセンター[電話:093-582-4894(土日祝日のみ)]でお知らせします。**
- (3) 試験は、指定した日時に受験していただきます。指定日時の変更等はありません。
- (4) 1科目でも試験を受験しなかった場合は、その時点で受験を辞退したものとして取り扱います。
- (5) 障害や妊娠等により配慮が必要な人は、申込フォームの備考欄に必要な配慮事項を入力してください。
- (6) 各試験での持参物については、都度、北九州市職員募集ホームページでご案内します。
- (7) 会場に専用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。商業施設への駐車や路上駐車はおやめください。また、近隣のご迷惑になりますので、送迎もご遠慮ください。
- (8) 筆記試験の過去問題例を北九州市職員募集ホームページに掲載しています。  
掲載期間は令和9年度上級等採用試験【通常枠】の試験案内公表日時までの予定です。
- (9) 受験に際し、ご不明な点があれば、20ページ記載のお問合せ先までご連絡ください。

## &lt;第1次筆記試験会場&gt;

|       |                                         |
|-------|-----------------------------------------|
| 北九州会場 | 北九州市立大学 北方キャンパス（北九州市小倉南区北方四丁目2番1号）      |
| 東京会場  | ビジョンセンター西新宿（東京都新宿区西新宿一丁目22番2号 新宿サンエービル） |

<令和7年度試験結果>

| 試験区分      |       | 受験者数(人)    | 合格者数(人)    | 競争倍率(倍) |      |      |
|-----------|-------|------------|------------|---------|------|------|
| 上級        | 一般事務員 | 行政Ⅰ(専門択一)  | 176        | 48      | 3.7  |      |
|           |       | 行政Ⅰ(小論文)   | 87         | 23      | 3.8  |      |
|           |       | 行政Ⅱ(民間等経験) | 154        | 7       | 22.0 |      |
|           |       | 行政Ⅱ(行政経験)  | 71         | 4       | 17.8 |      |
|           |       | デジタル       | 14         | 2       | 7.0  |      |
|           |       | 社会福祉Ⅰ      | 12         | 4       | 3.0  |      |
|           |       | 社会福祉Ⅱ      | 25         | 5       | 5.0  |      |
|           |       | 心理         | 15         | 4       | 3.8  |      |
|           | 一般技術員 | 土木Ⅰ        | 土木Ⅰ        | 12      | 1    | 16.0 |
|           |       |            | 土木Ⅱ(民間等経験) | 4       | 0    |      |
|           |       |            | 土木Ⅱ(行政経験)  | 11      | 5    |      |
|           |       | 建築Ⅰ        | 建築Ⅰ        | 4       | 0    | 3.5  |
|           |       |            | 建築Ⅱ        | 3       | 2    |      |
|           |       | 電気Ⅰ        | 電気Ⅰ        | 3       | 2    | 1.5  |
|           |       |            | 電気Ⅱ        | 0       | -    |      |
|           |       | 機械Ⅰ        | 機械Ⅰ        | 2       | 1    | 2.5  |
|           |       |            | 機械Ⅱ        | 3       | 1    |      |
|           |       | 農学Ⅰ        | (造園)       | 0       | -    | 1.8  |
|           |       |            | (農業)       | 2       | 1    |      |
|           |       |            | (林業)       | 1       | 1    |      |
|           |       | 農学Ⅱ        | (造園)       | 4       | 2    | 4.5  |
|           |       | 環境Ⅰ        | (化学)       | 8       | 1    |      |
|           |       |            | (生物)       | 3       | 1    |      |
|           |       | 環境Ⅱ        | (化学)       | 4       | 1    |      |
|           |       |            | (生物)       | 3       | 1    |      |
|           |       | 衛生         | (農芸化学)     | 5       | 2    |      |
|           |       |            | (薬学)       | 3       | 1    |      |
|           |       |            | (水産)       | 2       | 1    |      |
| (畜産)      | 1     |            | 0          |         |      |      |
| 消防士(教養択一) |       | 71         | 10         | 7.3     |      |      |
| 消防士(SPI3) |       | 38         | 5          |         |      |      |
| 獣医師Ⅰ      |       | 3          | 1          | 3.0     |      |      |
| 獣医師Ⅱ      |       | 0          | -          |         |      |      |
| 保健師       |       | 28         | 5          | 5.6     |      |      |

※衛生(畜産)は、令和8年度募集無し。

**【お問合せ先】**

**北九州市人事委員会行政委員会事務局任用課**

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号(小倉北区役所庁舎西棟7階)

電話:093-582-3041

受付時間:平日8時30分~17時15分

☞職員募集パンフレットや先輩職員からのメッセージをHPに掲載しています!

北九州市職員募集ホームページ <https://city-kitakyushu-saiyo.jp/>

☞最新の北九州市職員採用試験情報をXで発信中!

Xもチェック! 北九州市職員募集【北九州市公式】@kitakyu\_saiyo

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

北九州市 職員募集



北九州市職員募集  
パンフレット



X X

